



中学3年生が 「雪印食育出前授業」を受講しました



骨の成長に大切なことを考えよう

雪印メグミルク株式会社様から、管理栄養士の新原先生、渡辺先生にお越しいただき、中学生に大切な栄養素の一つである、カルシウムについて学習しました。

骨は、カルシウムの貯蔵庫であることや、10代のうちに蓄えることが大切なことなど、スライドを使い分かりやすく教えていただきました。



実習の様子



3種類の牛乳の
飲み比べをしました

牛乳の銘柄が分からないように、紙コップに入れられて、各班に配られました



一気に飲まずに少しずつ飲み、飲み比べしましょう

見た目にも少しずつ色が違ってきますね



Q. 昔は「体」(からだ)という漢字を違う書き方をしていました。漢字一文字で書いてください。

A. 「體」(からだ)
骨を豊かにする意味なのですね。

それぞれの味に違いはあるのですが、言葉で表現するのがとても難しそうでした



味の感想を発表し
答え合わせをしました



この凹んでいる部分は、「切りかき」といいます。目の不自由な方が、牛乳だとわかるように、工夫されているそうです。切りかきの反対側があけくちになります。

この部分



品名

感想

雪印メグミルク	→ おいしい、甘いなど
すっきりCa鉄	→ すっきりしている、味が薄いなど
特濃	→ 濃い味、飲みにくいなど

編集後記 今回初めて開催した「雪印食育出前授業」では、3種類の牛乳を飲み比べしました。各々の特徴の甘みや口当たりがこんなにも違うのか、と驚きました。お店で売っている牛乳は、生乳100%以外にも乳飲料など味や成分が違うものが、たくさんあるのですね。いつもと違う牛乳を買って、飲み比べしてみてもいいですね。

今回ご協力いただきました、雪印メグミルク株式会社様の新原先生(中央)、渡辺先生(右)、ありがとうございました。

